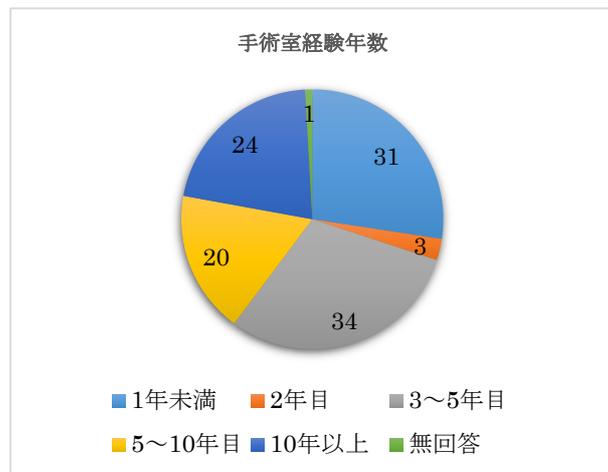


1. 日時 2019年6月15日(土) 13時～15時30分
2. 場所 済生会熊本病院 外来がん治療センターコンベンションホール
3. 参加者 熊本県内および近県の手術室看護師 120名(会員13名、非会員103名 役員4名)
4. 内容 「電気メス使用における安全対策」
「手術室における褥瘡・皮膚トラブルの原因と対策」
5. アンケート結果
アンケート回収 113名 回収率 97.4% (役員を除く)

1) 手術室経験年数

- ① 1年未満 (31名 27%)
- ② 2年目 (3名 3%)
- ③ 3～5年目 (34名 30%)
- ④ 5～10年目 (20名 18%)
- ⑤ 10年以上 (24名 21%)



2) 研修の感想をお聞かせください

【電気メス使用における安全対策について】

- ① 良かった (110名 97%)
- ② どちらともいえない (2名 2%)
- ③ 良くなかった (0名)
- ④ 無回答 (1名 1%)

<理由>

- ・とてもわかりやすかった
- ・対極板の貼り方を見直したい
- ・普段当たり前に使っている電気メスの危険性がよく分かった
- ・現場で活かせる内容だった
- ・根拠がわかり、疑問が解消できた
- ・知らないことがたくさんあったので、今後は現場で活かしたい

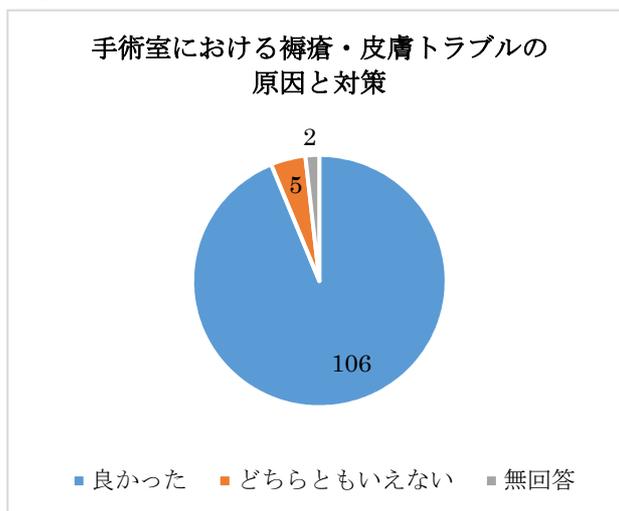


【手術室における褥瘡・皮膚トラブルの原因と対策】

- ① 良かった (106名 94%)
- ② どちらともいえない (5名 4%)
- ③ 無回答 (2名 2%)

<理由>

- ・ 基本的なことを再確認できた
- ・ 被覆剤と剥離剤の違いについて理解できた
- ・ 手術に応じて使い分け皮膚トラブルを最小限にしたい
- ・ 自施設の使い方が適性であるか否か判断する方法を知ることができた
- ・ 現状を見直す機会になった
- ・ 圧迫だけでなく、ずれ（摩擦）にも気をつけなければならないことを知った
- ・ やや難しかった
- ・ 被覆剤等の貼り方や剥がし方は動画で示してもらえると分かり易いと思った



3) 今回の研修はどのようにして知りましたか

- ① 学会ホームページ (4名)
- ② 施設に送付された案内文書 (59名)
- ③ 知人から聞いて (3名)
- ④ 上司からのすすめ (44名)
- ⑤ その他 (1名)

4) 今後聴講したい講師やテーマがありましたらご記入ください

- ・ 感染対策
- ・ 深部静脈血栓症予防について
- ・ 麻酔について
- ・ 手術室で使用する薬剤について
- ・ 体位固定について
- ・ 手術中の急変対応について
- ・ 各医療機器メーカーの説明
- ・ 縫合針、縫合糸について

5) 総括

新人から5年未満の参加者が多かったが、10年以上のベテランでも、電気メス使用における安全対策について、新たに知ったという意見も多く、新人指導や看護実践に活かせる研修となった。褥瘡・皮膚トラブル対策は参加人数が多かったため実技は行わなかった。そのため、講義のみでは分かりにくいという意見があがったと思われる。